

# Apple'co

2014  
6月号

リフォームアップル

ecoさん

## 春の外壁塗装キャンペーン!!

6月末まで

この半年間で17件様にご利用いただきました。(野木、小山、下野市) 外装工事は通年承っております。

施工は、春・秋(7・8・1・2月を除く)の最適シーズンとさせていただきます。

※増税後の『お得仕様』をご用意、ご連絡下さい!!

レギュラー

セラミック配合 アクリル塗装

64万円《税別》

建坪 30 坪台

アッスグレード

セラミック配合 ウレタン塗装

74万円《税別》

建坪 30 坪台

スーパーグレード

セラミック配合 シリコン塗装

84万円《税別》

建坪 30 坪台

## 遮熱&省エネ屋根塗装

レギュラー

ヤネフレッシュウレタン塗装

25万円《税別》

建坪 30 坪台

スーパーグレード

パラサーモ遮熱塗装

32万円《税別》

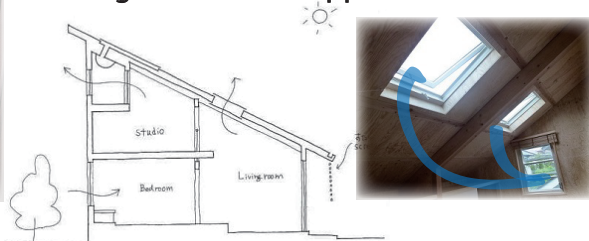
建坪 30 坪台

ロングライフ・デザイン  
長く大切にしたい!  
寿命が長いアルミ合金製  
破風 板金  
& 雨樋 交換も

## 一わくわくするパッシブな屋根裏部屋

子供時代をこんな部屋で過ごしたら、既成概念にとらわれない創造的な子どもに育ってくれるのではないかしら。天窗から空を見て、光と風を楽しむ。床は肌触りの良い無垢の板。

If kids were brought up in such an attic, will they be free from conventional thoughts and highly creative? By sitting on the solid wood floor, looking downstairs, enjoying natural light and the breeze from skylight, simple luxury redefines the meaning of richness. Apple' co



### 《パッシブ・デザイン》その2

単に天窗やオーニングを付けウィンドーキャッチできればパッシブということではなく、目に見えない熱と空気の流れをデザインすることが大切です。無理に吹き抜けなどを設けなくても、階段は吹き抜けになっていますから「家」の中の煙突。その上に天窗を付けて開いてやれば、ファンなどなくても重力で換気ができます。階段の上に開閉式の天窗があると・・・夏の夕方に帰ってくると、熱気でムッとしませんか? そんな時「暑い暑い」とエアコンのスイッチをすぐに入れるのではなく、1階の窓を開け、熱気を天窓から逃がしましょう。家中の空気を入れ替え、それでもまだ暑ければエアコンのスイッチを入れる。こんなことでも、エネルギー消費量は大幅に減らすことができます。塩田栄子

完成  
Passiv

## 涼しい、夏を考えよう! 《築20年目・戸建の窓改修》

2014・その3  
下野市・野木町

四季窓で

オールシーズン快適・省エネ

- ★通風
- ★日射遮蔽
- ★遮熱
- ★断熱



夏は、外側から日射遮蔽・通風、中は遮熱・断熱!  
冬は、外側から日射入射、中を断熱気密・遮熱!



外側から日射遮蔽、中は断熱・遮熱!  
通風玄関ドアと勝手口ドアも...  
通風・遮熱・断熱気密!

シェードとエコガラスで



## “草むしり”我慢せず、楽しみながら、省エネ生活! お客様のための、外構や庭のリフォームをしています



施工：自治医大グリーンカク

※固まる土は栃木産の真砂土+石灰+砂+鉱物顔料で調合します

- ◎土の舗装は、真夏でも表面温度が上がりずコンクリートのような照り返しや、蓄熱して翌朝まで熱くなることもありません。
- ◎散水すると、熱を奪います。
- ◎雨水の透水性も高く、美観的にも住宅地の素朴な景観と調和するなど、土は非常に良い材料です。
- \*自然素材を多用するアップルのエコハウ・リフォームのガーデン「Little Apple」は土の風合いを持ちながら、暑くなく雨に浸透する「固まる土」=「三和土(タタキ)」を活用します。



施工：野木0-2 カク



## これからのリフォームのキーワードは「ロングライフ・デザイン」その5

省エネ、でも

❖ パウピオロギーも忘れずに ❖  
世界中にはそれぞれの地域の気候に最適化された建材や構法が存在する。仕様建材や住宅設備(冷暖房、換気設備など)の変化によって、シンプルなコンセプトの多くが忘れ去られてしまった。しかし民家に代表されるように建築の歴史をひもとく、得られた知識に科学的評価を加えて、現代に存在する可能性と組み合わせることは有益だ。また、ハイテクを駆使した省エネ建築では、人間の能力が奪われる。技術が部屋を暖める、空気を入れ換えるといった行為を人間から奪うからである。ハイテクを駆使した解決策を否定するわけではない。

ただ、現代の技術が提供する可能性に私たち建築関係者や居住者が無批判に服従しないようにしたい。  
❖ 自然素材のもつ調湿力 ❖  
日本の気候は夏はジャカルタの高温多湿。冬はベルリン並みの低温低湿度という2つの国を合わせたような両極端な気候で暮らす。望まれる夏の「湿度環境」は、相対湿度が70%以上になると、水蒸気を吸湿、貯蔵し40%以下になると放湿する状態だ。エアコン・除湿機・加湿器に依ることなく、壁「面」の造り方で熱し暑い夏にさらっとした空気感を持ち、冬は適度な湿度を保つことで過乾燥を防ぐ。夏のエアコンの設

定湿度を下げなくて済み、消費電力も減らせる。機械はいつか壊れるが、建物に組み込まれた調湿材は壊れることはない。木・紙・土・布・藁など自然素材を長年使用してきた日本人の潜在意識にはこの「調湿」を自然なもの、良いものだという意識が宿っている。室内側の表皮となる内壁にポイントを置き調べた。選んだのは北海道産「漆喰」だった。断熱気密だけを謳う新築住宅は多いが、全国に5千万戸もある既存住宅を含め「調湿」という考えを省エネに生かし、リフォームで実現することは、これからのロングライフ・デザインには欠かせないと思う。 Apple'co 大竹喜世彦

書籍



## 『リンゴのような家』改修工事の方プレゼント!

今、流行の住まいが50年後もイイとは限らない。長い必要と、長い好みと、長い寿命に  
応える家をどうつくるか。工務店と建築家が知恵を寄せ合って生まれた本です。

# Reform Apple

リフォームアップル自治医大店  
0120-393-897 TEL0285-44-8208

自治医大で唯一《地域のリフォーム工務店》  
(株)アップル 下野市祇園 1-20-1  
ホームページで施工例がご覧になれます  
www.reform-apple.com

